



地域子育て支援だより

久宝まぶねこども園 TEL (072) 992-2033

2025年
6月2日発行



ジメジメとした梅雨が九州から順番にやってきました。

梅雨期は、気温や湿度が上がったり下がったりし、体調管理の難しさを感じます。元気に梅雨期を乗り切り、夏を迎える準備を進めたいと思います。体が暑さに慣れるまでに、大人は約2～3週間かかると言われますが、子どもはもっと時間がかかる為、水分補給を十分に行いながら、汗をしっかりとかいて、熱中症にならないように。また、シャワー等で汗を流して清潔にし、室温に気を付けながら、暑さに負けない体作りをしていきましょう。

乳児の時からとても大切な歯について、八尾っ子せいちょうぶくにも記載がありますので、ご紹介します。

※現在、八尾市内の認定こども園や保育園等では、お子様の成長の記録に“八尾っ子せいちょうぶく”を使用されている園が多いので、手元にあるご家庭は大切に保管ください。

《歯の健康について》～子どもの歯を守るために～

乳歯は、個人差はありますが、生後6ヶ月くらいで生え始め、2歳半～3歳頃で20歯が生えそろいます。乳歯は、大人の歯に比べてエナメル質が薄い為、虫歯になりやすいです。歯が生えてきたら、虫歯にならないよう歯ブラシで口の中を清潔に保つことが大切です。また、虫歯の原因となる細菌は大人から感染することが多いと言われています。離乳食を食べさせる時に、口移しをしたり、スプーンやフォークを共有したりしないように気を付けましょう。

- ・乳歯が顔を出したら、歯ブラシに慣れる準備をしましょう
- ・前歯が生えたら保護者が仕上げ磨きをしましょう
- ・虫歯にならないためには？口のケアと食生活を見直しましょう



《園見学について》

2026年度の入園に向けて、園見学の問い合わせが増えてきました。問い合わせの中には、途中入園を考えておられるご家庭もありますが、時間に余裕がある間に、いろいろな園の見学に行かれることをお勧めします。今年の夏も高温が予想されます。暑い中、小さなお子様を連れて見学に行くのは大変。また、梅雨に入ると雨の中の登降園も大変です。登降園は、晴れの日ばかりではありません。荷物とお子様の移動となると、思いの他大変です。自転車や徒歩での登降園、雨具のレインコートや傘の片付けもひと手間かかるなど、園見学に行きながらいろいろとシュミレーションしておくことをお勧めします。また、事前に各園のホームページ等を見ながら、質問事項を書き出しておく、時間の短縮・スムーズな見学ができるかと思います。後日、分からないことは直接園に尋ねるのが一番早い解決方法です。

新しい環境に不安は付き物。不安材料を少しでもなくし、大人も子どももステップが小さくなるようにしていきましょう。

※育児休暇から復職される方や、新たに2026年度から園を利用されるご家庭は、秋の申請時期に動き始めると、園見学の予約が取れないことも出てきます。少し早いかな？と思うところもありますが、今から動き出されることをお勧めしています。入園申請書は、第10希望まで記入ができますので、園見学に来られたご家庭には他園の見学もお勧めしています。

6月の園庭開放のご案内 いずれも10時30分から11時30分

6月 4日(水)

※大気汚染観測とWBGT(暑さ指数)の数値を見ながら戸外遊びを行っています。園庭開放に来られる時は、WBGTの数値をご確認ください。数値が高い時や、年齢が小さいお子様は、特にご注意ください。

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させていただきます。

※遊具で遊ぶ場合は、子どもたちの安全のため、履き慣れた靴をご用意ください。

※遊びながら、水分が補給できるように水筒などをご用意ください。

また、帽子を被るようにしましょう。

※車でのお来園はご遠慮ください。できるだけ自転車でお越しください。

※7月～9月は暑さ対策、熱中症予防等により園庭開放をお休みします。

9月以降の予定は追ってお知らせします。

